

項目	内容	評価	評価の根拠・意見・改善方法
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか (2)目標は各施設や地域の特色を活かしているか (3)目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか (4)目標は前年度の反省を生かしているか (5)目標は全職員で確認し、かつ共通理解を図っているか	4.9	・反省や意見を生かす中でより良くしていくために意見を出し合っていくことも必要だと思う。(気づいた事を伝えあう) ・目標をしっかりと立てて保育をし、全職員間で話し合い等も行っているため共通理解もできている。 ・全職員が協力しあっていると感じる。また、必要な時は自然と声をかけあって気持ちよく協力できている。 ・子どもたちの発達段階に合わせて保育を行ったり、保護者からの要望を聞き対応していけていると思う。 ・平安名のこっけいを取り入れたり、エイサーを踊ったりと地域の特色を活かしている。 ・いろいろな課題を職員間で話し合い目標を確認する。 ・今までは保護者も引っ張って園のやり方を表現してきたが、今の時代はまた、社会や保護者の願いとのすり合わせが必要な時なのかと思います。
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか (2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか (3)環境構成を意識した保育に基づく援助・支援を適切に行っているか (4)素材・用具を適切に活用しているか (5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか	4.8	・文字の練習を取り入れていくので、子ども達への伝え方や教え方をもっと知っていきたい。 ・各年齢に合わせて進められていると思う。保育の中で様々な体験ができるよう工夫している。 ・子ども達一人ひとりに添った援助の仕方、食事の提供を行っている。 ・指導計画も園児の様子に合わせて作成されていて成長へ繋がるように工夫されている。 ・感染症が流行った時や、子どもの姿から職員間で協力して保育を進めていけたと思う。 ・日々の保育が良くなるよう工夫している。 ・日誌で1日を振り返ることで子ども達の様子に合わせて環境を代えたり流れを変えたりと改善して行くことができた。 ・もっといろいろな素材を使って保育ができたのではないかと考えている。しっかりとした園児が多かったのもっと色々なことにチャレンジできたのではと思う。 ・同じ活動でも少しずつ内容を変えたり、工夫を加えながら計画、準備を行い進められると良いと思う。
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよい。	4.8	・日々のプログラムも臨機応変に対応しながら現行のままで良いと思う。

行	(1)行事の種類や実施回数は適切か。 (2)行事のねらいや計画や実施に十分生かしているか	・地域の行事にも参加して良いと思う。ソーニン節、エイサー等
---	---	-------------------------------

1) 事について	(2)1) 事についてを計画や実施に力を入れているか。 (3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。 (4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。 (5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	・お遊戯会の出し物で男女それぞれのダンスなどなく、オペレッタ、エイサーだけにすることで落ち着いて進められた。 ・行事のプログラムは現在の流れでいいと思う。行事のプログラムうあ時期も良いと思う。 ・行事は以前より減っていて落ち着いている面もありますが、以前やっていたことが懐かしく、またやりたいと思う面もある。 4.8 ・前年度と比べて保育参観など行事も焦らず準備が十分に行えた。 ・行事は少なくなってしまったので(暑さもあり)工夫して行いたい。 ・クイズや絵本、紙芝居を通して一つひとつに行事の意味を分かりやすく子ども達に伝えることができていて良かったと思う。 ・休みが続いてしまい、皆に行事の準備等色々助けてもらった。すべての行事がとても大切で大事な事だと感じる。 ・前もって決めたり早めの確認をし子どもたちに教えたり道具の準備が遅いことがあった。
体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。 (2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。 (3)職員の配置は適材・適所か。 (4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	・決められた人だけ(係)が行うだけでなく、みんなで全体を意識していけるとより良いと思う。 ・休みが続いてしまった時に他の職員がしっかりとサポートして下さり、とても感謝している。 ・職員の協力体制はとても良いと思う。家族同様に大切にしようと思っている。 4.9 ・普段から、皆協力体制ができてはいるが、やはりどこかで誰かがやるだろうという気持ちの人もいるように感じることもある。気持ちの温度差を感じる。 ・職員間で相談したり、互いにフォローできていると思う。係等も各々が考えて偏らないように割り当てできている。 ・職務時間内で行える事を持ち帰り時間外で行っていることがあるので全体的に気になる。 ・みんなで話し合いが出来る関係で良いと思う。
運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 (2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。 (3)打合せ回数、時間、内容は適切か。	・会議以外にも話し合いができていたので良かった。 ・改善点等も全体で共有できていると思う。気づいた事を伝えるのも大事だと思う。 4.9 ・ミーティングも必要に応じて行い内容を決めるのもスムーズになっていると思う。ラインを活用しているのも良い。 ・皆が発信することも大切だと感じているので、同じように皆が話し合っている。 ・担当の枠を超えて助けあう姿が多くある。チームという想いが嬉しい。 ・会議もしっかりと行い全職員が1つになって良くしていこうという気持ちがあると思う。 ・必要に応じて集まったり、都度報告ができていたように思う。 ・個人的にクラスのことではいっぱいになり、他クラスへの配慮が足りなかった。他クラスへの援助を心がけたい。

年 齢 別 ・ ク ラ ス 運 営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。 (2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。 (3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。 (4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。 (5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。 (6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	・しっかりと目標などを話し合い達成に向けて職員全体で保育している。 ・全体的な保育を設定しているが、個々の成長に合わせた援助や声掛けが難しい部分があった。 ・異年齢児との関わりが持ちやすい環境にあり、日々クラスに限らず、園全体で保育を行い充実している。 ・今年度はあまり異年齢児交流が少なく感じた。 ・散歩や遊び、お手伝い等異年齢児間の活動もしっかり行い年齢別の目標も立てて実行していたと思う。 ・全クラスでの散歩や、年中児クラスと年少児クラスの合同で散歩など異年齢交流の場を作ることができた。異年齢児と一緒に過ごすことで年少児は憧れを抱き活動への意欲は上がったりと刺激があった。 ・保育内容は良いと思うので個人個人の子ども達に伝えたいという気持ちや内容を深くしていきたい。専門性を高める。 ・子ども達の姿から職員同士で話し合い、目標・ねらいを設定している。 ・年間計画や月週案に沿って保育の目標も設定されていて良い。諸記録は以前より期限を守って出せているがまだ提出が遅い人もいる。 ・個別に合わせた目標や取り組みができています。他クラス保育者にも伝え把握し対応できる。 4.8
保 健 ・ 安 全 教 育	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な健康・保健対策を講じているか。 ・(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。 全(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の指導、家庭への啓発を行っているか。 導(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	・ケガ等があった時に全職員で報告しケガが起らないようにした。 ・感染症のあるときは手紙を配布したりと保護者の方にも声をかけて協力し合える事が大切。配慮し伝えていけるようにしたい。 ・避難訓練は月に1回しっかりと行っている。また、園内研修でも安全についての内容を取り入れている。 ・年間を通して健康に気を配っている。細やかな変化に気づけるようにする。 ・インフルエンザやコロナなどの感染症など園で流行っている症状についてその都度発信することで、保護者の方も流行りものを把握できていた。 ・感染予防や流行している感染症などしっかりと伝え、その回復方法等も伝えて皆で子どもたちが健康に過ごせるようにしている。 ・散歩や園外を通して交通ルールや安全について伝えられた。 4.9

園内外研修・研究	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。 (2)所内研修の計画・運営は適切か。 (3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。 (4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せて修めるか。 (5)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。 (6)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に研修還元しているか。	・研修も自分で時間を作り、落ち着いて行えるのでとても良い。 ・研修資料を主任が準備してくれ、職員全体で話し合いを行っている。 ・研修は必要な内容で行われている。 ・各職員が研修をしっかりと行い、日常の保育に活かせるよう日々考えていると思う。 ・研究とあるが子ども達の、個性が活かされる工夫を行う。一斉とココの指導をうまく活かしたい。 4.8 保育者が全体的に研修を受けれるようしてもらっている。 ・研究は行えていない。園内研修は保育士にとって必要な内容を取り入れている。 ・キャリアアップ研修を通して学んだり園内研修で全体で話す機会があるので感謝。 ・研修に取り組み報告した。 ・園外研修は必要な内容であれば参加できるように体制を整えている。 ・キャリアアップ研修ではオンデマンド形式で受講できるのでいいと思う。
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。 (2)公文書收受 発送 処理を適切に行っているか。 (3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	・個人情報の取り扱いは十分に適切に取り扱われていて保護者にもその旨を伝えている。 4.9 公文書の発行も適切である。 ・いろいろなお知らせの公文等も早めに出していい。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。 (2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。 (3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。 (4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	・以前より遊具や用具の整理ができています。 ・地震も多くなっている為、どう守るかなどの実施や避難訓練(火事)もルーティン化している為、こどもたちに危険なことを再度伝えられたら考える。 ・園庭の猫のフンなどがあるところに子どもたちが入らないようにしたり、一つひとつ衛生面にも全体で意識して気をつけていると思う。 ・不審者が来た時の合言葉を共有できている。 ・おもちゃの片づけかごにイラスト入りで分かりやすくしている。 ・定期的点検を行いおもちゃや用具の確認をしながら管理できている。 4.9 職員だけでなく子ども達にも片づけ方や整理整頓の仕方等を丁寧に教えていけるといいと思う。 ・安全点検をしっかりと行い修繕等が必要な時は行っているので安全に過ごせている。 ・遊具や部屋の中で気になるところがあればすぐに相談し、修理したいと子ども達にケガのないようにできていた。 私自身、バタバタしている時、保育室の外におもちゃを置いたままにしまい散らかしてしまうことがある。 ・安全点検は日々行っている。また、不審者対応も職員で共通理解している。 ・遊具の消毒や整理ができていると思う。
経出理納	(1)各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	・会計も計画的に適切に処理できている。 5

施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。 (2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。 (3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。 (4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。 (5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	・こども園との交流会を行い、事前ミーティング等もしっかり行ったので交流会もスムーズに行えた。 ・小学校やこども園さんとのミーティング後、今の子どもたちの課題としてあげられていることを全職員に共有することで小学校の子ども達の現状を把握しやすかった。そこから挨拶や筆圧など保育の中から意識できることがあることに気づくことができた。 こども園、小学校との交流が行えとても良いと感じている。進級する方向性(学び)が理解でき良いと感じている。 4.8 ・今年度から勝連小に赴任してきた校長先生を筆頭に月に1回情報交換を行うことで、横の繋がりが充実した。こども園さんとも協力体制が整っている。 ・勝連こども園との交流会の機会があり、4月から入園する子ども達も安心できると思う。行事を見学させてもらい感謝。 ・こども園、小学校との連携を取ったりこども園との交流も少しずつ増えてきているように思うので、続けていけたら良い。 ・4月からこども園に行く子の引継ぎなども行われてとても良い。これからも関わりを大
家庭との連携・地域連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。 (2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。 (3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。 (4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	・モズクの日、夕涼み会、エイサー祭りなど地域の行事に参加している。 ・園を見学したい方を受け入れている。 ・年長さんの農業体験など ・しっかりと目標など話し合い、達成に向けて職員全体で保育している。 ・地域の行事への参加も十分に行い、子ども達にとってもいい経験になっていると思う。 ・勝連城跡等へ行き文化に触れることができた。 ・勝連こども園との交流会や、地域の方と交流を持ちながらの畑体験等、子ども達にとって貴重な時間になっているので感謝。 4.8 ・今年度は地域の行事への参加が難しかったのが残念。参加できる時にはしっかり参加していく。 ・農業体験やイベントなどへ参加し、子ども達が実際に経験出来る場を設けていて良い。 ・地域交流を含め、もっと参観日を増やしていきたい。 ・保育参観日や大根パーティーを通して、保護者同士での交流が見られたり、家庭での子ども達の様子を見ることで良かった。 ・地域の祭りに参加したり、子ども園と交流し進級へ向けお互いに情報交換したりして連携している。

子育て支援	(1)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。 (2)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。 (3)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。 (4)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	・医療機関や児童相談所、保護者と情報交換を行い保育をよくしていこうとしている。 ・お便り帳や登降園に聞いた保護者からの困りごとや家庭での状況などお花会を通して職員間で共有することで全職員が把握することができて良いと思う。 ・日々の会話を大切にして、子育てに寄り添っていきたい。(小さなことでもいいので) ・子どもの送迎時などで保護者ともコミュニケーションを図りながら相談に乗ったりすることがある。 ・保護者からの子育て相談は職員皆親身になって行っている。 ・送迎時に様子を伝えあう。確認したい事も直接話したり、様子を伝えあう事ができる。 ・卒園児が来たり、近所の子ども達とも気軽に関われていると思う。 ・送迎時やその他の時間でも保護者子どもの変化に気づき声掛けを行っている。
情報発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。 (2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	・掲示板やホームページなどで園での様子や情報を発信している。 ・ブログもあり日々の様子を十分発信できていると思う。 ・掲示板やすみれ組の掃き出し窓にいろいろなお知らせを掲示し情報発信を行う。 ・ブログ見たよと話す声もあり楽しみにしている事が嬉しい。 ・ブログが充実している。地域の連絡会にも積極的に参加している。 ・ブログの発信は以前より具体的で大切にしている保育が書かれるようになってきたと感じる。 ・ブログを通して、体育や遊びなど子ども達の楽しんでいる姿を実際に見て頂くことができ、園での様子が伝わりやすい。 ・園だより等もホームページで発信し地域・施設ともに連絡を取り合っている。
評価	(1)地域や保護者の意見、情報を施設運営に反映しているか	・様々な意見を取り入れ運営に活かしている。

R6年度と比べて、園全体で良くなっているところ、課題

○良くなっているところ/●課題

○困ったときはお互い様で助け合うが、必要によっては本人の頑張る時は責任を持つことの大切さ意識するよう働きかけていたのが良かった（すべて手を貸すのではなく、見守る）

○常に成長が見られるような関わり方をしているので、子ども達も心の成長を手取るようにわかった。

○

○フリーの先生が余っている時に他のクラスに入って担任は作業ができたので良いと思うみんなで協力し合いながら過ごすことができた。（残ったの作業が減った）

●お迎え時間のラッシュで車がいっぱい停まってもずっと話をしている職員がいたので周りを見て考えてほしい

●フリーの先生が他のクラスに入ってくれるのは良いが、同じクラスに続けて入ることがあるので出来れば交代づつ方が良いと思う。

○行事や準備物への取り組みしっかり共有し合いできていると思う。

●フリーの先生に頼りっぱなしにならないよう各クラス協力し合える事はできるようにしていきたい。（自分も周りに助けてもらうことが多いので、助けることができるような存在になりたい）

○行事の準備や日々の保育でも慌てずに取り組んだり、進めることが出来ていると思う。

（フリーの先生がサポートしてくれることもあったり、職員同士で声を掛け合えるようになってきている）

●私自身もですが、使った物の片づけやおもちゃの片づけ、その他整理整頓などもっと一人一人が意識していけるといいなと思う。クラスに限らず園全体をみんなで意識していきたい。

●遊びの内容もある物だけで考えず、子ども達ともっとわくわくできるような内容を工夫していきたい。

●こっけいやソーラン節など誰でも踊れて教えられるようにしていけたらいいと思う

○子ども達のいつも笑顔、挨拶とても良いと思う。●子どもから挨拶ができるとより良いなと思う。

●他クラスとの合同保育の時間が充実していたかと思う。0歳児クラスは少なかったが、次年度は機会を作り、関わりを増やしていけたらと思う。

○仕事の効率が上がっている。時間を上手に使えているように思う。

●もう少し職員が意識すれば、上のクラスだけでなく、下のクラスも保育の準備等も時間内に進められるかと思う。

●気づいた人しか駐車場の草刈りなど声を上げない。貸してもらっているという気持ちを忘れず、常日頃から意識していきたい。

●お互い声を掛け（気づいてない人に）一緒に取り組んでいけるようにしたい。

○職員間で子どもたちの1日の姿を話し合い、それに合わせた保育を進めたりと試行錯誤しながら行っていると思う。

○各クラスで子ども達の成長や色々な体験等を考えて楽しみながら日々の保育をしていると思う。その時にクラス同士連携したり、バランスを取り合って皆で良くしていこうと考えているのが伝わる。私自身ももっと皆のサポートができればと思う。

○つらい時こそ子どもたちの透き通るような目や心に日々の自分自身の心が洗われて清らかになっていくように感じた。この仕事に携わることができ心から感謝する。

●時間を大事にし、消してはならない理事長の想い、子ども達の芯を育むためにも芯のある子育てを頑張りたい。先輩たちが無理をしないように支えていきたい。

●向上している部分と、衰退している部分がある。人を育てるにはまずその人の想い共感していかなければその人へのアドバイスが入っていかないと感じている。自分の心は広くなくては何も入らない人になってしまうので気をつけて、相手の心が安心して話せる人になりたい

●子ども達との関わりを大事に、職員、地域、保護者家族の方と交流を深めたい。小さくてもいいからイベントをしたい。ブログで発信していきたい。